

[要点]

- (1) 織田信長のあとをついだ豊臣秀吉は、朝廷から関白に任命され、1590年に全国を統一した。
- (2) 秀吉は、太閤検地を行い、田畑の面積、耕作者、収穫高を調べさせ、収穫高は石高で示させた。
太閤検地によって、荘園は完全に消滅した。
- (3) また刀狩令を出して兵農分離を進め、身分令を出して身分の固定化を図った。
- (4) 秀吉は最初キリスト教を保護したが、のちにこれを禁止した。
- (5) 秀吉は中国の明を征服するために、まず、1592年、朝鮮に出兵した。しかし、李舜臣のひきいる水軍にやぶれ、苦戦した。秀吉の病死によって全軍を引き上げた。

[A問題：要点確認]

- (1) 織田信長のあとをついだ()は、朝廷から関白に任命され、1590年に全国を統一した。
- (2) 織田信長のあとをついだ豊臣秀吉は、朝廷から()に任命され、()年に全国を統一した。
- (3) 秀吉は、()を行い、田畑の面積、耕作者、収穫高を調べさせ、収穫高は石高で示させた。
太閤検地によって、荘園は完全に消滅した。
- (4) 秀吉は、太閤検地を行い、田畑の面積、耕作者、収穫高を調べさせ、収穫高は()高で示させた。太閤検地によって、()は完全に消滅した。
- (5) また()令を出して兵農分離を進め、身分令を出して身分の固定化を図った。
- (6) また刀狩令を出して兵農分離を進め、()令を出して身分の固定化を図った。
- (7) 秀吉は最初()教を保護したが、のちにこれを禁止した。
- (8) 秀吉は中国の明を征服するために、まず、1592年、()に出兵した。しかし、李舜臣のひきいる水軍にやぶれ、苦戦した。秀吉の病死によって全軍を引き上げた。
- (9) 秀吉は中国の()を征服するために、まず、1592年、朝鮮に出兵した。しかし、()のひきいる水軍にやぶれ、苦戦した。秀吉の病死によって全軍を引き上げた。

[B問題]

- (1) 豊臣秀吉が全国を統一したのは何年か。
- (2) 豊臣秀吉は、朝廷から何という地位に任じられたか。
- (3) 豊臣秀吉が築いた城は何か。
- (4) 豊臣秀吉は年貢をきびしく取り立てるために、全国の耕地を調査した。何というか。
- (5) 秀吉は、検地において、どのようなことを調べたか。3つ簡単に書きなさい。
- (6) 太閤検地では、収穫高を何で表したか。

- (7) 検地帳には、実際に耕作している人だけがのせられた。これによって、土地に対する権利を失ったのはどんな人々か。
- (8) 太閤検地の結果完全に消滅したものは何か。
- (9) 豊臣秀吉は兵農分離を行うために武士以外の者から武器を取り上げたが、何というか。
- (10) 豊臣秀吉はある法令を出して、身分間の移動や住居の移動を禁止した。何という法令か。
- (11) 室町幕府がほろんだ1573年から、1603年に江戸幕府ができるまでの間を何時代というか。
- (12) 秀吉はキリスト教に対してどのような政策をとったか。
- (13) 秀吉は中国を征服する目的で朝鮮に出兵したが、当時の中国の王朝は何か。
- (14) 豊臣秀吉の朝鮮出兵にたいして、水軍を率いて日本軍を破った朝鮮の将軍は誰か。

[解答] (1)1590年 (2)関白 (3)大阪城 (4)太閤検地 (5)田の面積、耕作者、収穫量
 (6)石高 (7)荘園領主 (8)荘園 (9)刀狩 (10)身分令 (11)安土桃山時代 (12)最初はキリスト教を保護したが、のちにこれを禁止した。 (13)明 (14)李舜臣

[C問題]

- (1) 織田信長が本能寺で明智光秀によって殺された後、()はいちはやく明智光秀をたおして、信長の統一事業の後継者となった。
- (2) 太閤検地において、田畑の収穫高、土地の耕作者を()に記入した。
- (3) 秀吉は、九州のある都市がイエズス会に寄進されていることを知り、宣教師の海外追放を命じたが、この都市はどこか。
- (4) 長崎がローマ法王に寄進されたことを知って、秀吉は(A)の国外追放を命令した。しかし、(B)は奨励したので、命令は不徹底に終わった。
- (5) 南蛮貿易が盛んになると、大名や商人達は(A)という許可証を与えられて(B)貿易を行った。
- (6) 秀吉の二度にわたる朝鮮出兵を何の役というか。
- (7) 秀吉の軍、朝鮮の首都を占領したが、この首都は何という都市か。また現在の都市名を答えよ。
- (8) 漢城をこえて平壤(ピョンヤン)まで進んだ日本の武将は誰か。
- (9) 朝鮮出兵のとき朝鮮から連行された陶工によって、日本各地に陶磁器の名産地が生まれた。有田焼の祖といわれる人物は誰か。

[解答] (1)豊臣秀吉 (2)検地帳 (3)長崎 (4)A 宣教師 B 南蛮貿易 (5)A 朱印状 B 朱印船 (6)文禄の役・慶長の役 (7)漢城 ソウル (8)小西行長 (9)李參平